

特集

女性からみた 居場所づくり

人と人がつながるサロン

お茶の間サロン

10年前から多世代交流の場づくりのボランティア活動を続けている「お茶の間きよせ」のスタッフにお話を伺うため「お茶の間サロン」にお邪魔しました。

● どうしてサロンを開こうと思ったのですか？

新潟で「地域の居場所」作りをしている河田桂子さんの講演を聞きました。その活動に共感し、同じ思いを持つ女性5人でサロンを立ち上げました。ひとり暮らしや核家族が増えていくなか「お茶の間のような居場所が近所にあつたらいいわね」と考え、まずは

● 良かったこと、困ったことは？

自分たちもゆつくりと楽しめる場所として作りました。そこが小さい子どもも高齢者も、世代の異なる仲間が集えるような地域の居場所にと、広がりをもてればと思ったのです。

● 良かったこと、困ったことは？

アットホームな雰囲気の和室で、思い思いにゆったりと過ごされているのを見ると、ひとりではない、つながっているという安心感があります。サロンに来てもらうことで、人と人が出会い、点が線



「お茶の間サロン」でくつろぐみなさん

● 今後の展望や希望は？

ふらつと寄りられた方、一人ひとりに居心地の良い場所でありたいと思っています。自由な雰囲気作りが大切なことかと考えています。近所の方、障害者を持った方など、どなたでも気軽に立ち寄れる居場所にしたいです。

目的に向かっただけで一緒に行動する仲間と、無理をしない活動を積み重ねることが、サロンを続けられる秘訣だと感じました。お忙しいなか笑顔で対応していただき、ありがとうございました。(安達)



「食」は誰にでも共通し、あればその場を和ませてくれるものなので、必要だと感じていました。しかし、簡単な食事の準備ができる会場が現在の「上清戸老人いきいの家」に決まるまでなかなか見つからず、困りました。2年前から高齢者の交流の場、健康作りの場となることを目的に、市内各所で開催している「地域ふらつとサロン」(問合せ 高齢支援課)のひとつとして会場を

通年で借り、念願のサロンが開けるようになりました。

◆お茶の間サロン◆

場所 上清戸老人いきいの家
(上清戸2-12-18)
実施日 第3木曜日
10:00~14:00 (8月お休み)
対象 どなたでも
内容 お茶菓子や昼食を囲んで交流
費用 お茶飲み100円
昼食200~300円
問合せ お茶の間きよせ
杉田さん 492-0589

ひとことPR

誰でもいつでも自由に立ち寄れる地域のお茶の間です。高齢者のほか、お子さん連れの方も多くいらしゃいます。食を通じた多世代交流の場にふらつと気楽にいらしてください。



「お茶の間サロン」入口

◆コミュニティサロン愛夢◆

場所 伊藤さん宅
(中清戸2-633-5)
実施日 第2金曜日・第4月曜日
10:00~15:00
対象 どなたでも
内容 ランチや飲み物の提供
費用 ランチ500円、飲み物180円
スイーツ200円
問合せ 伊藤さん 492-5753

ひとことPR

どなたでもゆっくり過ごせる「地域の茶の間」としてサロンをオープンしました。作り手の見える野菜たっぷりのランチや、手作りスイーツを召し上がりながらゆっくりお過ごしください。



「コミュニティサロン愛夢」玄関

● どうしてサロンを開こうと思ったのですか？

在職中は、地域との触れ合いが薄かったので、退職したら地域の人たちとたくさん触れ合っていたいという思いを抱いていました。自分にとっても居心地の良い居場所、そして誰でも気軽に立ち寄れる居場所が欲しいとの思いから、自宅を開放しようと思いついたのです。

● 始めて良かったことは？

(スタッフに聞きました)

自分ではできないことですが、手伝うことで自分も居場所を見つけれ、ここでお手伝いできる喜びを感じています。



「コミュニティサロン愛夢」室内

● 今後の展望や希望は？

「食事作りが面倒、ひとりで食べるのが味気ない」そう思った時、このサロンに来てもらいたい。心を込めて作った食事や、居心地の良さを地域のみなさんが一緒に体感してもらえたらと思います。



とても温かい感じが第一印象の木の内装が溢れる内装のサロンです。何だか実家に帰ったような気持ちになりました。みなさまもぜひ一度足を運ばれてみては、いかがでしょうか？ (小松)

スタッフも30~70歳代と多彩です。で、年代を問わずいろいろな方たちに「こんな居場所が欲しかった」と言ってもらえるようにしたいです。また、

